



障がい学生支援制度

ノートテイカースタッフ (有償)
1コマ(1講時) 1,000円



ノートテイカー スタッフ募集



ノートテイクとは、
聴覚に障がいを持つ学生さんが、健常者と
同じ環境で受講できるように、ノートテイカーが、発言者の声を
文字にして、聴覚障がいの方へ伝えるという通訳方法のことです。「講義保障」
という観点から障がいのある学生が希望するすべての授業について、サポートする必要
があります。ノートテイカースタッフになって、あなたの学生生活を充実させませんか？

2008年度
ノートテイカー
入門講座

4月

23日(水) 小田原キャンパス 14:40~
24日(木) 金沢文庫キャンパス 16:20~
30日(水) 金沢八景(室の木)キャンパス 10:40~

やってよかったと実感できる
チャンスがあります。

関東学院大学
せしむ!
学生支援室

さあ、
あなたもぜひ！

ノートテイクスタッフ 登録の流れ

申し込み（春・秋学期始め）

新規／入門講座 受講
継続／養成講座 受講

登録

サポート開始

手書きノートテイク
パソコンノートテイク
ビデオ文字起こし

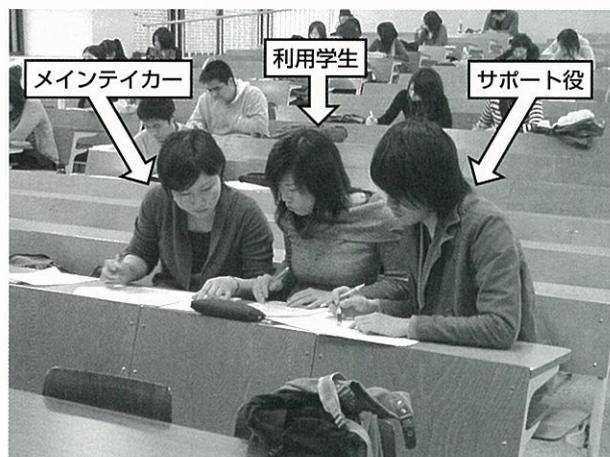
ノートテイクスタッフは、年2回、春学期・秋学期の初めに募集を行います。希望者は入門講座（新規）[ノートテイク養成講座]を受講していただき、登録となります。

ノートテイクスタッフ
有償 1,000円/1コマ（1講義）

NOTE TAKER

ノートテイクは1コマ（1講義）2名体制で10～15分交替しながら通訳を行います。利用学生を挟んで両脇に座り、書いた文字が隠れないようにノートテイクが右利きの場合は、利用学生の右側に、左利きなら左側に。これがメインテイクで、逆に座るスタッフがサポート役です。必要箇所を指したり、書き漏らした情報を補ったりします。

ノートテイクスタッフは、サポートを受ける本人、コーディネイター、学生支援室、担当教員、担当部署などと定期的に連絡会議・意見交換会を行います。



まずは各キャンパスの入門講座を受講しよう！

手書きノートテイク

手書きノートテイクとは、発言者の声を文字にして、聴覚障がいの方へ伝えるという通訳方法ですが、話している内容をそのまま伝えることはできないので、伝えられる範囲に要約して書くというものです。1分間に70文字程度と言われていています。

ビデオ文字起こし

ビデオ・DVDなどの映像音声教材を筆記通訳することです。

パソコンノートテイク

パソコンノートテイクとは、発言者の声をパソコンに入力して、聴覚障がいの方へ伝えるという通訳方法です。手書きのノートテイクと比べますとより多くの情報を伝えることができ、入力技術にもよりますが、およそ150文字程度と手書きの倍ほどの伝達量となります。

各キャンパスの
学生支援室へ！

希望者は

関東学院大学 学生支援室

金沢八景キャンパス 7号館1F
金沢八景(室の木)キャンパス E3号館1F
金沢文庫キャンパス 厚生棟2F
小田原キャンパス 8号館2F

TEL. 045-786-4928
TEL. 045-786-5741
TEL. 045-786-8954
TEL. 0465-32-2661